

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

この栄養HPが50,000 HITを記録したのは記憶に新しいことですが、それを記念し、
栄養HP創設者の雨矢さんをお招きして餃子パーティーを催しました(開いたのは九月終わりですが… ;_A)
枚数はあまり多くありませんが、ほのかに残暑の香りがたたよう写真をお楽しみください。



小林先生に乾杯の音頭をとっていただき始めました。
この日はゼミの後ということもあって皆さん少しお疲れ気味？
いやいや、お楽しみはこれからですよ。



今日のスペシャルゲスト、栄養OBでこのHPの創設者でもある
雨矢さんです。雨矢さんは現在北大の医学部に在籍して
おり、ちよくちよくと栄養に顔をだしに来てくれます。



今日のメインは餃子！
前日から仕込んで大量生産しました。
あまりにタネを作りすぎて、途中皮がなくなってしまうので
自分達で小麦粉から皮を作って包んだほどです。



見よ、このボリューム！！
ここでも「TIGER ホットプレート『これ一台』」が大活躍
しました。やはり使えるやつ。



うまい、うまい (´o`)b



熱い、熱い (>0<)



餃子以外にも今回は料理がもりたくさんでした。
こちらは雨矢さんのフランス土産、なんとフォアグラです！
フォアグラを食べたことの無い我々庶民の群れは狂気乱舞
の騒ぎでした。



見よ、この油を！！
やはりここでも「TIGER ホットプレート『これ一台』」が大活
躍しました。どんなものにも使えるやつ。



あまりのうまさにはバンザイの小池さん (Y)ウマイ!



うって変わって、こちらはしさんの蓋山土産である謎の虫です。匂いはアーモンドっぽい感じします(オレだけ)。さてお味のほうは？



こいつもうめー！

・・・ような気がする。まあ好みは人それぞれで、てしさん、素敵なお土産ありがとうございます。



50,000Hit記念の写真撮影。
これからも栄養ホームページをよろしくお願いします！

まず最初に、九月の終わりに開いた会なのに、こんなに更新が遅くなってしまいスマセンでしたm(_ _)m

このホームページがここまでアクセス数を伸ばせたのは霞矢さんを初めとする歴代のホームページ係の皆様と、そしてもちろんここを見ている皆さんのおかげですので、これからも皆さんの期待を裏切らないように係一同がんばっていききたいと思います。

目指せ100,000 Hit!!!

担当:上木

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気や伝わるような写真を載せていきます。

今回は **すき焼きパーティー小林先生宅** の模様をお送りします(by タケダ)。



早く来すぎたので、フリスビー(ウイニングイレブン?)で時間潰し。イタリア(竹田)1対0トルコ(夫馬)で竹田の勝利。



みんなそろったところで乾杯！
肉はまだか～！？



でっ！松坂牛！見よ、このさし！
この日はなんと4kg仕入れておりました。
(一人300gは食べました)



具材は白菜、春菊、糸コンニャク、えのき、豆腐、ねぎと
いったスタンダードなもの。先生、腕を振ります。



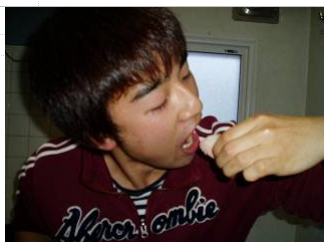
できた～パチパチパチパチパチv(≧▽≦)v
めっちゃ肉やわらかいで～



アッシュは「good」や「very nice」を連発してきました。
日本の味に慣れてきたようですね。
箸の持ち方もとても上手です。



肉の量はかさず白米を口に放り込みたくやりますね。
肉1口で、白米5口はカタいところです。
奥平のいり食べっぷり。



松坂牛の牛脂ほどいい脂はないでしょう。
でも、良い子はマネしてはいけません。



うれしそうに肉を焼く小池さん。終極「に～く」に～く
♪
と言っていました。



後半の調理は竹田に任せられました。本場関西仕込みで
す。あ、味見で何故か食べてしまえば良かったなあ。



モーティとアッシュも加えてナンタンゲーム。
英語でルール説明するのは一言苦労。けど何とか分かってもらえて、楽しく盛り上がりました。



この日モーティは珍しくお酒を飲みました。
酔ったモーティの貴重なショット。



札幌はもう雪が積もっております。
「雪だるまつくろう」って外に出たのに、出たどたん雪合靴。まだまだ子供の心を僕たちは忘れていないようです。



「素手ではキツイわ...」



楽団バンド(S352)のギタリストSafoshi。
「Stand by me」を唄ってくれました。中でも得意なのはX JAPAN。

【詳細(3年生必見)】
ギター-Safoshi、ベース-Ryosuke、ドラム-Masayukiでバンド活動中。沢山の曲を好む。来年度からのメンバー(Gf Ba Key, 他)募集。



学生時代、追いコンなどで弾き語りをやっていた小林先生。この日のパーティーは「酒と泪と男と女」を熱唱して、締めくくりました。

てなわけで、充実した週末でした。
みんなたぶん、当分肉は食べられないでしょう。青魚食べて血液サラサラにしましょう。
先生、毎年ありがとうございます！来年もぜひよろしくお願いします！
ではでは。

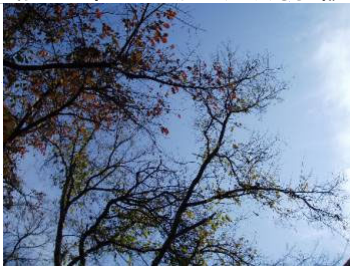
[BACK](#)

[TOP](#)

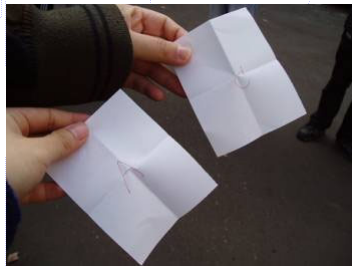
研究室の専員です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気や伝わるような写真を載せていきます。

「第二回栄養パークゴルフ大会 in 山口緑地として海商で海鮮三昧」

10月28日、さわやかな秋空の下、第二回栄養パークゴルフ大会が開催されました。
今回のWeekly Picturesではパークゴルフとその後に行った海商（海鮮バイキング）の様子を紹介します。



前日まで続いていた雨が嘘のように晴れ渡りました。



今回はくじでそれぞれ乗る車をきめることに。



今回の会場は山口緑地です



ス々のパークゴルフ大会ということもあって、やる気満々。上木さんはマイボール持参です。



こちらは今回パークゴルフ初挑戦のアッシュ。
初めてなのに私（安田）よりうまい・・・。



今回のコースはとにかく広い！
次のコースに行くのも歩く歩く。



おまけに起伏も激しいとききました。



これでパー4か・・・

そしてついに結果発表です！
フービー賞、そして優勝はいったい誰の手に！？



まずはフービー賞から。
今回見事受賞したのはパークゴルフ初挑戦のアッシュでした。
賞品は・・・



賞品はこの素敵なタオルでした。
青地に「オし流」という深い言葉が気持ちいい、そんな感じです。



見事優勝したのは・・・
上木さんです！！おめでとうございます！
先生からトロフィーの授与です。



さすが、マイボール持参なだけありますね！
優勝賞品はこれからの時期にもってこい、湯たんぽです。しかし後ろの人たち、何がそんなに开心的でしょう・・・気に入りませ



今年最後のパークゴルフということで、記念写真もとりました。みなさん、いい笑顔ですねえ、さて、続いて向かいますは海商です。

海商は海鮮バイキングです。



大きなかにさんが迎えてくれました。



すでに網の上にはたくさんの魚介がのっていますね～、いやぁ、おいしそう。



こちらのテーブルは和やかに食事が進んでいるようです。



このテーブルは各自黙々と食べている様子。



鈴木さんはなんとどんぶり全種類制覇です！
さすがとしか言いようがありません。



犬馬さんはちまきを7個という記録をだしました。
さすがとしか言いようがありません。



小林先生はカキをこんなに！
そうですよね、だって「海鮮バイキング」ですもの！



おいしいものを食べて思わず笑みがこぼれます



最後にみんなで記念撮影！
運動して、お腹も満たされ、満足満足。
これにて今年のパークゴルフ大会は終了しました！

今回は以上です。
今年のパークゴルフ大会はこれで最後でしたが、Weekly Picturesは今後も内容満載でお送りしていきます。
それでは次回更新をお楽しみに！

今回の担当は安田でした。

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

今回のWeekly Pictures は前回の予告通り、10月の16、17日に行われた
ルーメン研究会の模様をお送りしたいと思います。
栄養からは、小林先生、小池さん、上木(発表アリ)の3人が出席しました。

担当:上木



今回の会場は富士五湖のひとつ、山中湖のほりにある明治大学のセミナーハウスで行うということで、前日のうちに飛行機で東京に向かいました。
東京に行くのは中学の修学旅行以来なわけで。



そして秋葉原のホテルをとっていたのですが...
まあそこにはこんな感じの人がわんさかいたわけで、
東京は怖いところす...(((汗))) ぶかぶかフル
ちなみにメイドさんの左後ろのグラサンのお兄さんの後ろに隠れてピースしてるのが僕です。顔全く見えませんが。



というわけで(どーいうわけや)、怖いのでずっとホテルに引きこもっていたのですが、腹が減ったのでみんなで晩飯を食べに街に繰り出すことにしました。
アキバのヨドバシカメラにあるレストラン街に行くことに。しかしこのヨドバシがでかい!! さすが秋葉原。



小池さんが見つけた『韓のおしり』という韓国料理のお店に行くことに。どうやら先生と小池さんはアサンに行ってから韓国料理にはまっている模様です。



ここはすごくおいしかったのですが、ただ出てくる料理全てが辛く、3人でヒーヒー言いながら食べてました (x_x)



これがメインの鍋料理です。
食べ終わった後はお米を入れて雑炊もできます。
ただこれもまた一段と辛かった...



次の日、朝のラッシュに揺られて新宿まで行き、そこから高速バスに乗って山中湖まで行きました。
この日は曇りつつない快晴で、湖がとてきれいでした。



富士山もこのとおり。
惜むらくは冠雪が無いことでしょうか。
やはり10月とはいえ本州はまだまだ暖かったです。



学会まで時間もあるので、少し山中湖のほりを歩いてみることにしました。
唐突ですがここで問題です。富士五湖を全て答えなさい。ちなみに僕らは最初三人とも答えられませんでした。答えは**このページの一番下**にあります。



湖には白鳥やカモ、鯉などがいました。どうやら観光客がエサをあげまくるのでついふんとヒトに慣れている様子。近づいても全く逃げようとしません。お前たち、それでいいのか！？



鯉はとにかくうしゃうしゃと群がっていてもう何が何やら。



こちらの巨大な白鳥は、遊覧船のプリンセス・オデットちゃんです。頭の金冠が王妃の証です。



周りにはお土産屋が立ち並んでいたのですが、そこで奇妙な看板を発見。ん？梅宮辰夫？



辰ちゃん発見 Σ(□□)
辰ちゃん演には興味があったけど、今回は時間もないスルーということで。しかし顔の部分の塗装が少しはげてるのは、やっぱり皆ポディブローかましてるんだらうか。



学会関係ないのぼっかてアレなので、そろそろ本筋へ。ここが会場の明治大学セミナーハウスの入り口です。



建物の外観はこのような感じです。これは食堂や講義室のある建物で、この奥に教員用の宿舎、左の渡り廊下の先に学生宿舎があります。



入ってすぐのエントランスホールです。中はとてきれいで、さすが私立大学といったところですよ。



これは食堂です。ここもきれいですが、なにより自販機でビールが売っていることに驚きました。



ここが発表会場です。スクリーンと演台が並んでいます。



後ろはこんな感じ。だいたい50人くらい入りそうです。



東京農工大学の板橋先生から開会のあいさつがあり、第33回ルーメン研究会が始まりました。



はじめの三題は明治大学の学生さんが発表され、小池さんが座長を務めました。写真がなくて恐縮ですが、明治大学では3、4年生が発表をしており、そしてその内容の深さにとても驚きました。



そのあとよいよ僕の番が回ってきました ((´Д`)ｶｸﾌﾙ
まあ発表はこんな感じで・・・
これ以上のコメントは控えさせていただきます m(_ _)m



今回は演題数もさほど多くなく、このあと三題ほど発表がありました。
こちらは先日家畜栄養の研究室にいらした三重大学の松井先生の発表の様子です。



一般講演のあとは、参加者の方々によるここ最近一年間の関連国際学会の参加報告が行われました。
ここで小林先生と小池さんが発表され、小池さんは昨年四月に行われたシカゴの消化管機能学会について報告されました。



小林先生は学会の参加報告ではなく、来年の中韓日ジョイント・メンション・シンポジウムについて話されました。
来年はこのジョイントシンポや、シカゴの学会もあり、ますますがんばらねばと思うわけなのです。



これで一日目のプログラムがすべて終了し、夕食の時間になりました。なにとはもあれどやっぱり乾杯！



今日の料理はこのような感じで、大学のセミナーハウスでこのメニューが出たことにビックリしました。んー、やはり北大とは何かが違うな。



夕食の途中、ひとりずつ自己紹介をすることに。学生から順番に進み(ちなみに僕がしょっぱなでした)、最後、今回の学会を主催した明治大学の浅沼先生が話されました。



二次会は教員宿舎の一室で行われました。写真左から畜産草地研究所の竹中さん、東京農工大の板橋先生、同じく畜草研の三森さん、そして三重大の松井先生と並んでいます。冒リラックスしてますね。

食べ終わったら後片付け。そして二次会へ・・・。



決して広いとは言えない一部屋に、20人くらいの人が集まって話しています。



こちらは小林先生と松井先生のツーショット。おふたりともいい笑顔でとても楽しそうです。



こちらは小池さんと浅沼先生が明治大学の学生さんと楽しそうに話しています。小池さんがたびたび爆笑してたけど何話してたんすかね？



僕も他大学の学生と交流してきました。こちらは東京農工大のD3の宮澤さんです。話を聞くと、なんとあの栄養サブキャラ(失礼)の小笠原さんの大学時代の先輩だとか!! その辺の話で多めに盛り上がりました。参考までに小笠原さんの写真を載せます。



こちらは、左が明治大学D3の吉井さんで、右が明治大学学部3年の露本さんです。やはり研究分野が近いこともあり、お互いの研究について話しても内容が良く分かるし、色々アドバイスもいただいととてもタメになりました。

このあと、二次会も終わり、学生宿舎に戻って寝ようとしたところで小池さんと東京農工大の小堤さんに呼ばれ、秘密の三次会が夜三時まで続きました・・・。

翌日は、朝食後に評議委員会があり(学生はそのとき山中湖の遊覧船に)、その後バスで東京に戻って夜の飛行機を待ち、結局23時ごろに家路に帰りました。

今回、初の学会発表ということで、かなり緊張して質疑もありまともに答えられないありさまでしたが、こうしたルーメン微生物に精通する方々からの質問や、また他大学の学生との意見交換などは自分の研究について深く考えさせられて、非常に有意義な時間を過ごせたと思います。

文章が長くなってしまいミマゼンでしたが、今回のWeekly pictures いかがだったでしょうか？

次回は秋の学会編、第三弾！
9月18～22日『XIIth AAAP Animal Science Congress 2006 in Busan』をお送りします。

ではでは、また来週(ー)〜

クイズの答え: 河口湖、西湖、精進湖、本栖湖、山中湖

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気が伝わるような写真を載せていきます。

長い間滞っていましたが、いよいよWeekly(?) Pictures 更新です！
楽しみにしていた方々には本当に申し訳ありませんでした m(_ _)m

とりあえず再開記念？として、夏季に行われた学会発表の模様をどどんといっきに
三連発でお送りしたいと思います。
まず一発目は9月5、6日に北海道農業試験場で行われた『北海道畜産学会』の様子をお届けします。
栄義からは中村哲士さんが発表者として出席し、小林先生と小池さん、そしてM1の上木、鈴木、竹田が
講演を聴くために出席しました。

～初日(5日)～



こちらが、学会場がある建物です。
会場となった北海道農業試験場は、あのクラーク像で有名な
羊が丘に隣接しています(というよりここが羊が丘？)。



会場の窓からは札幌ドームを臨むことができました。
手前の建物はなにかの工場っぽい感じですが、その正体は不
明です。



ここが発表会場です。
全体が分かりにくいのですが、150人くらいは入りそうな大きさ
の会場です。



講演が始まる前に講演要旨を読んで予習する鈴木君。
興味をそそられるものはあった？



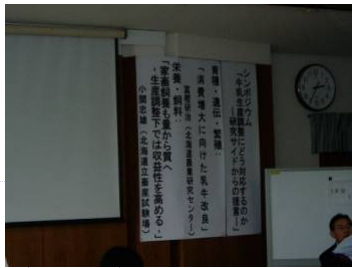
北海道畜産学会長である服部先生から開会のあいさつがあ
り、学会が始まりました。
この後、午前的一般講演が行われました。



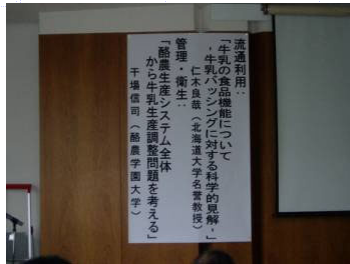
午前の部が終わり、午後の部が始まるころに、なにやら急に
人が増えてきました。なんだなんだ？



さらにはテレビカメラまで登場。いったい何が始まるのやら。



その理由はこれでした。
みなさんシンポジウムを聞きにいらしてたんですね。
今回のシンポジウムでは、最近の牛乳生産調整に対する対応について、各研究分野の先生方がその分野の立場からいろいろとお話をされました。



●育種・遺伝・繁殖
●栄養・飼料
●流通利用
●管理・衛生
これら4つの分野ごとにお話をされ、そしてその後各分野に分かれ、この問題に対してのディスカッションを行いました。



僕が参加したのは流通利用のディスカッションです。
昨今の牛乳消費不振に対してどう対応するかといった熱い議論が交わされていました。



こちらの座長には玖村先生が。
隠し撮りしたのになぜカメラ目線？



これで学会も一日目が終了し、その後は懇親会です。
場所は羊が丘展望台（クラーク像あるところ）。
目の前においしそうなおまんこが並べられ、みなさん乾杯をいまいまかと待ち焦がれているようです。



というわけでさっそく乾杯！
僕は車なのでウーロン茶で乾杯ということで。



(左)畜牧M1の水野君、早くも顔が真っ赤です。
明日朝から発表なのに大丈夫か？

～二日目(6日)～



われらが栄養からの唯一の発表者である中村さん。



こちらも同じく発表を控えた畜牧M1の水野君とM2の西谷さ

緊張してるかと思いきや、意外とリラックスしているご様子。余裕ってことですか？

ん。みんな笑顔で余裕の表情を見せております。



いよいよ中村さんの発表順がやってきました。事前のマイクチェックを忘れないあたり、結構落ち着いてますね。



そしていざ発表。僕個人の率直な感想としては、とても堂々とした話し方で分かりやすかったです。質疑もしっかりこなして、正直な所すばらしい発表でした。ぜひとも見習いたいですね。



こちらは、畜牧M2の本間さんの発表です。発表する姿がサマになってますね(偉そうでスマミセン)。



もうひとり畜牧M2の多田さんも発表しました。これで、午前の部は終了です。発表者の方、お疲れさまでした。



栄養と畜牧の発表が全て終わり、ほっと一息といった様子。配られたお弁当、とてもおいしかったです。



するとそこに、午後から発表を控えている酪農科学研究室のM1、柳沢くん登場。しかし初めての学会だというのに全然緊張していない様子。神経すぶといなー。自分はあがり症なのでうらやましいです。



その後、午後の部の講演がすべて終わった後、閉会を迎えました。今回、自分の発表はありませんでしたが、学会の雰囲気や発表の感じ、また各方面の研究状況などさまざまなことが得られて非常に良い経験となりました。

学会三連発の一発目、『北海道畜産学会編』いかがだったでしょうか？更新が大幅に遅れ、楽しみにしていた方々には本当に申し訳ありませんでしたが、これからがんばってまたWeekly更新を目指していこうと思うので、どうぞ応援よろしくお願いします！

それでは今週はこのへんで、次回の更新をお楽しみに！

次回予告:学会三連発の二発目！『10月16、17日 ルーメン研究会@明治大学山中湖セミナーハウス』

担当:上木

[BACK](#)

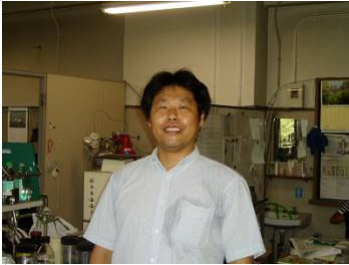
[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気が変わるような写真を載せていきます。

8月末に、三重大学生物資源学研究所の動物生産学教育分野の松井宏樹助教授と、
同研究室の力石透君がセミナーと研究室見学のため家畜栄養学を訪問されました。
今回はそのときの様子をお届けしたいと思います。

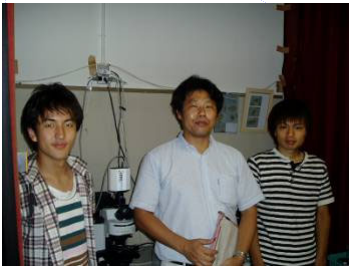
担当: 上木



まずはじめにおふたりの写真を紹介します。
こちらは松井先生です。
最初はどんな人かと緊張していましたが、
実際会うと、すごいさくさくで話しやすい印象をうけました。



次にこちらが、力石透くんです。
力石くんは学部の3年生ということで、
今回実験手法の習得のため訪れました。
ちなみに彼の名は、りきいしてはなからいしと読みます。
お間違えのないように。



今回おふたりはFISHという実験手法の習得に訪れました。
FISHとは、特定の細菌に特異的なプローブを用いることで
多くの細菌が存在するところからその細菌のみを特異的に検
出して顕微鏡観察できるという技法です。
不肖ながら今回自分がおふたりにFISHをお見せすることとなり
ました。うー、ひとの眼があると緊張する(・_・:)



こちらはピペティング中の力石くん。
まだ研究室にはいったばかりで、
実験もそんなにしているわけではないとのこと。
でもなんだか楽しそうな感じがですね。



FISHは暗幕内での蛍光顕微鏡を用いて観察を行います。
残念ながら観察中は写真がとれないので、
仕方なく顕微鏡だけとってきました。



真剣な眼差しで説明を聞く力石くん。
そしてあせりながら一生懸命説明する自分 (>_<)



無事にFISH観察が終了し、ひと休みして談笑の様子です。ちょうど北大の農場でとれたとうもろこしがあったのでそれを振る舞いました。甘くておいしいその味に、松井先生も満足といった様子。

また、松井先生にはセミナーとして「機能性遺伝子による消化管微生物生態系の解析」というタイトルでお話いただきました。しかし残念ながら写真をとり忘れてしまい、今回セミナーの様子はお伝えできません(いつもとり忘れて申し訳ないです)。代わりに(?)、セミナー後の交流会の写真がいくつかあるのでそちらを紹介したいと思います。



今回の目玉はシャケのちゃんちゃん焼き!!
ホットプレートで無理矢理つくってみました(´o`):



(完成前)
うまいことできかなー?



(完成後)
ちゃんとするか心配でしたが、
できてみると意外とおいしそうな感じに♪



おいしい料理にお酒も進みます。
みんなすごく楽しそうですねー。



松井先生とカ石くんも楽しそうな感じです。
でもカ石くん結構飲んでるっほいけど大丈夫? (´◇`):)



楽しみに談笑する松井先生と小林先生。
おふたりは小林先生が三重大学につとめていたころからの知り合いとか。昔話にも花が咲きます。



おもむろにカ石くんのもとへ接近を試みる奥平氏。
なにか手に持って不穏な動きをみせているが...



そして問答無用で酒をつぐ奥平氏。
それを断れずにコップを差し出してしまうカ石くん (T.T)



しかし、かなり飲んだにもかかわらず平気な様子。
結局このあと会は深夜まで続き、
カ石くんもみんなとたいが打ち解けたようでした(^▽^)



これは札幌滞在最終日にとった記念写真です。
これからもこうした交流がつづいていくと良いですね。

今週のWeekly Pictures いかがだったでしょうか？
次からはセミナーの写真をとりに忘れることのないように気をつけていきたいと思えますm()m

こういう他大学の方との交流はいろいろと学ぶことがあり刺激にもなるのでとても良いことですね。
松井先生、そしてカ石君、これからもお互い頑張っていきましょう！

それでは今週はこのへんで。
次回のWeekly Picturesをお楽しみに！

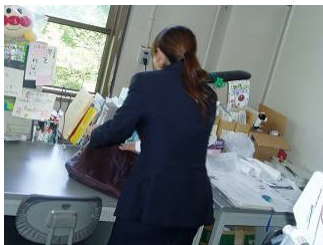
[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気が伝わるような写真を載せていきます。

ちょっと遅くなりましたが、今回は先月行われた院試の様様をお送りします。
栄養からは典平さんが受験しました。
(1日目筆記試験日の写真はありません、ごめんなさい!)



8/24 試験2日目昼
これから面接のよう、それぞれとなにやら慌しい・・・。
こっちを向いてくれない。



「おくひら〜？」
と声をかけても反応せず、そそくさと去る。



真正面から激写！観念したのか、笑うしかない
典平。緊張がすこ〜しほぐれたところで、いざ
戦場へ。



うまくいったのか、やらかしてしまったのか、
終わってほっとしている。写真撮りもやりたい放題。



9/1 発表日
30分後の合格発表を待つ典平。
落ち着かない様子が一目で分かる。



ここで先輩登場。
MI上木：だいじょうぶやって～。
奥平：いや～、どうですかねぇ、う～ん。

果たして結果は??



(一階掲示板上にて)
両手でガッツポーズ！合格おめでとう！
これで、来年から晴れて院生デビューだ！

院試を受けた四年生のみなさん、お疲れ様でした。
そして合格した方、おめでとうございます。
大学院の楽しさ・厳しさを共に味わいましょう。

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

8月6日(日)「Canoeing in 美々川!!!」

ということで、BBSにちらほら書き込みがありました。
中村哲士さんの企画により、今年は卒業のみんなでカヌーをしに行きました。
今回はその様子をボリュームたっぷりお届けします。どーぞ！



出発前・・・ではなく、行く途中での休憩中のヒトコマ。
眠そうな高津君の後ろに巨大なカヌーを積んだてつし's Carの姿が見えます。
そして、今回はなんと北見から数内さんが駆けつけてくれました。
遠いところ本当にご苦労様ですm(_ _)m



一向は無事に目的地の美々川(新千歳空港すぐそば)に到着しました。
ここはスタート地点の川の様子です。
流れも穏やかで初心者にはもってこいな感じです。



さっそく出水の準備にとりかかります。
現役北大カヌー部の中村さんが皆に優しく指導します。
なお、このカヌーやライフジャケット、ヘルメットなどは
北大カヌー部からお借りしたものです。
どうもありがとうございます！



事故があつては大変なので準備は入念に。
実際、今回のメンバーは僕も含めて半分近くがカヌー初体験のため、何が起こるか分かりませんからね(〜)A
まあ沈まないように気をつけていきましょう。



こちら、ライフジャケットとヘルメット装備の真貝さん。
帽子の上からメットをかぶると、白バイ隊員になってしまいました。

どこのポリスメンはさておき、いざ出陣!!! C=C= (´ー´)

まずは、各艇のスターティングメンバーの発表です。



まずは1号艇。ゴムボートで行くのは後藤・奥平ペア。
水上では抜群の安定感を誇るゴムボートですが、
船体がでかく幅をとるのが難点か。
いきなりカヌーじゃないとかいうツッコミはご遠慮ください。



2号艇には鈴木・安田ペアが乗ります。
suzukiの大型エンジン搭載の超抜機ですが、
そのあまりの重みにケツが沈んでおります。
転覆には注意してもらいたいですね。



3号艇は小林・真貝ペア。
 ここは経験者同士の組み合わせということで、
 安定感のある走りが可能です。



そしてこの一人乗りのカヤックで行くのは中村さん。
 一人用で船体も小さいこともあって小回り抜群の機体です。
 写真がなくてすみませんが、数内さんも同じくカヤックでの出陣です。



最後に我が艇のメンバーをご紹介します。
 まず先頭でひたすらくのは高津くん。
 しかしライフジャケットがピチピチやな(´Д`；)



一番後ろで舵取り役をこなすのは小池さん。
 ここにカメラマンの上木を含めた3人構成となっています。



とりあえず最初にみんなで記念撮影(´▽[◎]のバチリ
 さあそれではいよいよ出発です！



茂みの中を風爽とカヌーが進みます。
 しかし、序盤のコースでは川幅がすごくせまく、カヌー1艘がようやく通れるくらいの幅でした。
 案の定、カヌーよりでかいゴムボートはつかかえてしまい、漕ぐのにかなりの力がいらしましたε=(´Д`疲)



ちなみに漕ぐ人の視点で見るとこんな感じです。
 果たしてこれを川と呼んでいいものか？
 でも個人的にはこういう探検っぽいのは好きだったりもする。



時にはこんな風に木の枝に行く手を阻まれることも。
 にしてもこの写真、なんかテレビのドキュメンタリーっぽい感じがして良い写真だな。



そんな苦境もなんのそのといった雄々しい感じの小池さん。
 後ろは隠れて見えませんが、後藤さんでしょうか？



しばらく漕いで皆もだいぶ慣れてきたようで、
余裕の笑みがこぼれます。
しかし、あんまり油断していると・・・



こうなります。 ≧≧Oo、≪(xx)ノクククク...≧≧

これを専門用語で「沈(ちん)する」といいます。
やはり油断や慢心はよくないですね(▽)b!



途中、橋の下でカヌーを降りてちょっと休憩(一)且”ワ...
カヌーは思ったより結構疲れるもので、
実はこのときすでにけっこう腕や足にきてました。



カヌーはようやく後半戦に突入です。
前半とは違って変わって川幅もだいぶ広がってきました。



川幅が広がったのでゆったりと漕げるように。
しかしそんなのどかな空気にやられ、漕ぐのをサボって
寝ている輩を発見。いったいどのどいつじゃい、(´Д`)/



その正体は奥平さんでした。
どうやら高津さんと先生だけで漕いでも楽に進むようになったので
休息を命じられた模様。
しかし気持ちよさそうでいいな(▽*)



そしてついには高津くんひとりで漕ぐはめに。
まあいわゆる順列というやつやね。



途中でなんと白鳥に遭遇！
でも近づくに敵意むきだして威嚇してくるので
遠距離からの撮影で。
やっぱ野生動物にむやみに近づいちゃダメですね。



川の流れにあわせてゆっくりと進むカヌーの群れ。
少し傾きかけてきた日に向かいながら、この日のカヌーは幕を閉じたのでした…。

カヌーのあとはBBQ！たらふく食って、そして飲むぞー！！(* 0 *)ノロ



焼肉BBQということで、まずは火おこしから。
今回はちゃんとたきつけも忘れずもってきて、
あっという間に火がつかしました。



火がついたところでとりあえず乾杯！



さーどんどん焼けい！そして食い！



このふたりはすごいおいしそうに食べますね。
特に真貝さん、良いカオしてます。



今回のBBQの幹事で、カヌー企画を影で支えた4年生の3人(あと大宇くんも)です。どうもご苦労様でした！m(_ _)m
でも肉を生で食べるのはやめとこうね(͡° ͜° ͡°)
エリンギもね。



そしてなんといっても今回一番の功労者はこちらの方でしょう。
アホ面をかましつとも一生懸命カヌーを企画してくれました。
本当にご苦労様でした！(T▽T)/



そんな中村さんが、今度は僕らに美味しい手料理をプレゼント！
そのメニューとは「ホルモンと野菜炒め(そのまんま)」。
しかしシンプルながらその味はなかなかのもの。
これを食べた皆の感想は・・・



うお



い



しい～よこれ！(P▽)

つてな感じです。(一部誇張表現あり)



お次は奥平さんと安田さんの合作による鉄板オムソバです。
卵が人の顔っぽい……。
こっちは次から次へとうまい物ができて、
すごく幸せな気分でした (P▽*)



こちらの方も大好評！
作ったそばからすぐに食べられて瞬間になくなってしまいました。
どうもごちそうさまでした！



ひと仕事終えて、ビールの味に酔いしれるおふたり。
だが腰に手をあてて飲むのはやめとけい(´へ`|||)



ここでスペシャルデザートとして、先生たちが新得の畜産試験場に行ったときにお土産として買ってきた最高級夕張メロンが登場しました。



これまた皆に大好評！
普通のメロンよりも果肉がすごい柔らかく、一口食べると口の中でとろけて濃厚な甘味がいっぱいに広がります。もうとにかくおいしくて、みんながつつがつづく。

こちらもだいぶ盛り上がっているようで。
エΟΣを片手にご満悦な様子の小林先生です。



こちらでは高津くんの至福の表情を激写。
やっぱメロンは夕張っきゃないよね！(´▽`)



ラストはやっぱりみんなで記念撮影！
真っ暗闇の中、オートシャッター機能に悪戦苦闘しましたが、これはこれでなかなかいい写真かも。
みんな小麦色に日焼けした良い笑顔。いやー、夏ですな！

今回は写真も多くボリュームたっぷりでお送りしましたが、いかがだったでしょうか？
今後も「よく学びよく遊ぶ」をモットーに授業一同がんばっていきたく思います。

最後に、今回のカヌーを企画してくれた中村さん、ならびにBBQの準備などに奮闘した4年生のみんな、そして、今回僕らのためにカヌーや道具類を快く貸していただいた北大カヌー部のみなさん、
本当にありがとうございました！

担当:上木

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

8月1日、酪農学園大学の久保田さんが栄養の研究室にいらっしました。
以前このweekly picturesで酪農学園大学の宮川先生を紹介させていただきましたが、久保田さんは宮川先生の研究室の学生さんです。
先日宮川先生の研究室を案内していただいたお礼に、今回は栄養の研究室を案内させていただきました。



こちらが久保田さんです。
この日は暑かったので冷たいウーロン茶でおもてなです。



研究室内の談話スペースでしばしご歓談。
しばらくお話した後、研究室をご案内することになりました。



これはルシテックという機械です。
反芻動物のルーメンを人工的に再現したものです。



酪農学園大学にはルシテックは無いということで、ルシテックを実験で使っている鈴木さんが使い方などを解説しました。



ここではハンゲートチューブについて語りました。
ハンゲートチューブとは嫌気状態を保ったまま細菌を培養する試験管のようなものです。ルーメン研究には欠かせないアイテムということで、非常に盛り上がっています。



右にある白い機械はシーケンサーです。
後藤さんが真剣に説明しています。そして同じく真剣な面持ちで話を聞く久保田さんと大字君。



研究室に戻ってから、再びお話タイムです。
最初よりもずいぶん皆さん表情が柔らかい！
お互いの大学の違いなどについて交流しました。



最後に皆で記念撮影。
とても近い分野を研究している者同士、これからもどんどん情報交流などをしていきたいですね☆

写真は少ないですが、研究室の雰囲気、
特に今回は「どういったものを使って普段実験をしているのか」を知っていただけたかと思います。
けれどこれらはまだまだほんの一部。
今後もweekly picturesではこうした研究室の様子をお届けしていきます。

次回は新得試験場での実験の様子をお送りする予定です。
乞うご期待！

以上、安田でした。

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

7月28日、札幌の夜空に火花が咲いていたのと同じく、研究室では前期最後のゼミを迎えました。
ゼミ終了後、先生からの提案により、いただいたラム肉を研究室のメンバーで囲み、ラム肉パーティーを開催しました。
今回はその時の様子を紹介します。画面越しではありますが、研究室の暑気から夏を感じていただければと思います。

羊肉のおいしい食べ方を紹介した本とレシピです。
これは頂いた羊肉と一緒に入っていたもので、様々な国の
羊料理が紹介されていました。



日本ではまだまだなじみの薄い羊肉ですが、世界にはこんなにも羊料理があるんだと、びっくり。
今回はこの中から2種類の料理に挑戦しました。



これは羊肉のオリーブオイル焼きウンブリア風です。
ラム肉にオリーブオイルとローズマリーをかけてしばらくおきます。



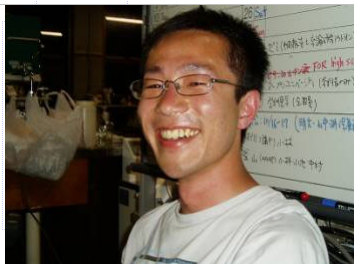
こちらは小池さん特製・鶏のスープです。
丸ごと二羽鍋に入っていると、さすがに迫力がありますね。



おいくなあれ、おいくなあれ～



オリーブオイルでしっかりマリネーションしたお肉を焼きます！
ジューツという音と共に、何とも食欲をそそる良い香りが立ち込めてきました。



あまりのおいしさに笑顔がこぼれます。



鶏のスープもできました。竹田さんが鶏を解体してくれています。



おいしい料理を囲んでのワンショット。



お腹も心も満たされて、実に楽しそう！



それにしてもいい食べっぷりです。



ごちそうさまでした!!!

どの料理もとてもおいしく、すっかりたいらげました。お皿もグラスもすっからかんです。

遠くの花火の音を聞きつつ、夜は更けていきました。
前期のゼミはこの日で終わりでしたが、研究室での生活はまだまだ続きます。
ので、今後もウィークリーに研究室の様子を紹介していきたいと思います！

以上、安田でした。

[BACK](#)
[TOP](#)

研究室の専員です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気や伝わるような写真を載せていきます。

「第一回栄養パークゴルフ大会 in 前田森林公園」
～BBQもあるよ～ の巻



朝って感じの顔で学校に登場した哲士さん。
驚くほど目が開いていません。



出発前の皆さんの様子です。

夫馬さんの右ひじ、・・・朝青龍でしょうか？
相撲好きの夫馬さんのことですから、もちろん朝青龍へのオマージュが込められているのでしょうか。
復活優勝おめでとうございます。



今回パークゴルフを行う場所となったのは前田森林公園です。
キレイな所で、ダンボールですべりたくなる丘でした。



見てくださいこの車の数。
さすがに休日ということもあって、家族でバーベキューをしに来る方たちが多かったです。



まずはパークゴルフです。
これは本番前の練習風景です。
パークゴルフの特徴はクラブが短く、ボールが大きいことですね。



渋い4人ですね～。ヤル気は十分感じられます。この中から優勝者は出るのか？そういえば哲士さんも朝よりは目が開いてきましたね。
って動物の赤ちゃんかよ！



さすがに混んでますねえ。
パークゴルフは年齢層の高いスポーツなようです。



さぁ本番です！我らが小林先生のショットです。



今回の企画担当者である鈴木さんです。体に似合わず以外に慎重なショットを打ちます。



真貝さんのスウィングです。なんだかキレイなフォームですね。



しかし、真貝さんのボールは溝に・・・そしてその横辺りで謎の体勢でショットをしている犬馬氏が・・・



暴走機関車の小池さんです。常に全力で打つというスタンスなのか、力の有り余るショットが魅力でした。



小池さんが打つのをこちら側から取るのは、ボールにやられる危険との隣あわせでした。



以前にアンダーパーで回った経験があるという大宇君。下馬評で最も評価が高かったことは言うまでもありません。これもナイスショットな予感がします！！



しかし、世の中はそんなに甘くありませんでした。手前で球は失速。芝の読みが甘いのでは？はたして今回優勝することはできるのか！？



思いっきり打った球がカス当たりでほとんど飛ばずがっくりきている真平さんです。優勝の文字は見えないのか...

結果発表！！



優勝は、なんと企画をした鈴木さんでした～。
テ・・・テキレスですか？



優勝者には牡蠣2つでした！



さあ、優勝賞品も含め、ガンガン焼いちゃいませう！
と、思ったら焚き付けを忘れてしまったので、自力で炭に火をつけることに。
先生もかなり頑張っていました。



さぁバーベキューの開始です！！
皆楽しそうでいいですねえ。



肉、魚、貝、フランクフルト、焼き鳥、野菜と、様々な食材が網を彩ります。
そして、時折、黒ずんで網の下へと悲しい別れを告げます。



今回2位と惜しかった上木さんですが、非常にいい笑顔(?)ですねえ。
犬馬さんは朝青龍でしょうか？



もう、がっつくがっつく。疲れなんてふっとんじょう。



バーベキューが終わったら後片付けです。



後片付けが終わったら、皆で広場まで移動です。



後藤さんはこんな風に。なんか作ったような構図

移動中に哲士さんのグラサンを皆でかけたら…



上木さんは…ちょっと作りすぎ、まっ、マトリックスに出てきそうではありますが、

ですね。ボヤケも含めて写真集にありそう。



真貝さん。くったくのない笑顔がいいですね。



広場に着いたら皆で遊びました。バレーにサッカーと動きっぱなしでした。



この写真でいうと、手前がバレーで奥がサッカーです。



これはバレーで小池さんの消える魔球です。あなたには打ったボールが見えますか？



たまには休憩も必要です。なんだかほろほろましい光景ですね。



最後に集合写真です。打って、食べて、遊んだ一日。この日一日で皆こんがりと焼けました。

次回のパークゴルフでは優勝の二文字をぜひとも手にしたいものです。

さてさて、今回は第一回パークゴルフとなりましたが、次回のパークゴルフはいったい誰が優勝するのでしょうか？

栄養0B・0Gの方で仕事の都合やなんやらでこちらにいる方で、もしも休みとパークゴルフが重なっていただけるとも参加してください☆

優勝経験のあるM本さんもぜひ参加してください。そして安田さんに仕事も教えつつ、パークゴルフも指導して下さいませ。

今回の更新は高津とちよっぴり後藤さんが担当しました。

では次回の更新を乞うご期待。

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気が伝わるような写真を載せていきます。

6月20日のWeekly Pictures で、
酪農学園大学の宮川栄一教授が訪問された様子を紹介しましたが、
今度は逆に家畜栄養のメンバーで酪農大の宮川先生の研究室にお邪魔してきました。

宮川先生がラボ内の撮影を快くOKしてくださり、
したま写真を撮りこんだのでその様子をどうぞご覧ください。



行きの車内。今日の運転者は山野さんです。
なんかブレーキ踏むたび変な音が・・・ ((;D;))
まあ気にせずいきましょう。



無事に(失礼)酪農学園大学に到着。
キャンパスはすごくきれいで素敵な感じです。
そしてなにより広い！
個人的に北大とどっちが広いのかすごい気になるところです。



構内にはこんな感じの芝生スペースがいっぱいで、
学生らしき人たちが語っている姿がよく見られました。
なんか大学っぽい風景です。



宮川先生が所属する農業微生物学研究室に到着。
宮川先生(右)と修士1年生の久保さん(左)、
そして事務員の方が温かく迎えてくれました。



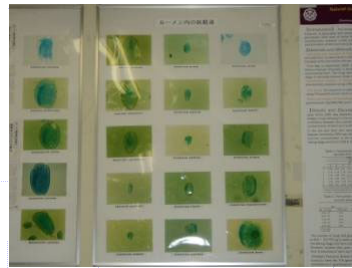
談話室でしばし談笑。
お互いの近況や、酪農大のことなどについて話しあいました。
なんとこのHPも見てくださっているとのこと！
そういう声をきくと素直にうれしいものです (T▽T)



いろいろな話が聞けてとても楽しかったです。
そしてこの後、ラボ内を案内していただきました。



こちらは談話室の写真です。
もっと全体がわかる写真をとればよかった・・・(ー)!!!
写っていないところには、大量の書物やら5台(たしか)の
PCやらが置いてあって居心地良さな部屋になっています。



これは談話室の壁(左写真の左上)にかかっている
ルーメン内プロトゾアの写真です。
見にくいですが、『ルーメン内の妖精達』というタイトルが。
プロトゾアに対する**愛**が感じられますな。



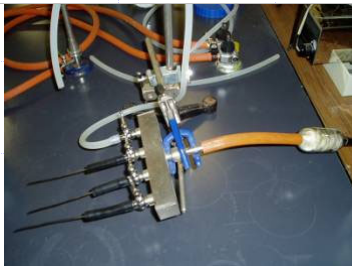
実験機器も充実しています。
こちらはなんとガスクロマトグラフィーが5台も！
ちなみにガスクロの説明はPicturesをご覧ください。



こっちはHPLC(高速液体クロマトグラフィー)が4台。
ここを含め全体的にスケールのでかさを感じました。



これはサーマルサイクラーという機械で、
PCR(Polymerase Chain Reaction)により
DNAを増幅する装置です。
栄養も2台所有していますが、こちらのほうが若干(?)
コンパクトで省スペースタイプです。



この一見謎の装置は、嫌気培養装置です。
左端のノズル部からCO₂ガスを噴出し、
試験管内を嫌氣的に保ちながら細菌の植え継ぎを行います。
栄養でも同じものを使用しており、近い研究を行っている
ということを改めて実感しました。
実際これを見た瞬間かなり親近感がわきました*(^▽^)*



実験中おじゃまします(ー)！>
実験台もきちんと整理されていて使いやすそうでした。



ここは低温培養室です。
みんな宮川先生の熱心な説明に真剣に耳を傾けます。



何かの菌株の説明をしているようでしたが、
カメラマンの僕は後ろに追いやられてしまい
何も見えませんでした(TOT)



乾燥器のトビラにおもしろい物を発見！
各自のネームプレートが入ったちっちゃいマーブルチョコ
(あるいはアポロ etc・・・)の箱が。

これを自分の実験器具の上において誰のものか一目で
分かるようにしているそうです。
このシステムと箱の完成度に感心いたしました Σ('ロ':)



このプレート以外にも、試薬、実験機器などいたるところに
ラベルが施してありました。
試薬の種類や使用上の注意点など、些細なこともラベルで
表示しており、我々も見習わなければと痛感しました。



試薬もキチッと並べられていてとても分かりやすいです。
てかこの試薬棚が使いやすいそうぞうらやましい(▽▽*)



最後は全員で記念撮影。
みんな白い歯が光る素敵な笑顔です(´皿`)b

この後はみんなで昼食にスープカレーを食べに行き、
そしてまた変なプレーキの音にドキドキしながら、無事に(またまた失礼)北大に戻りました ε=(´▽´*)

今回、この栄養の面々を温かく迎えていただき、親切にラボ内を案内して下さった
宮川先生、久保田さん、ならびに酪農学園大学 農業微生物学研究室のみなさん、
本当にありがとうございました！

担当: 上木

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

前回に引き続き、今回のweekly picturesも畜産科学科ソフトボール大会でお送りいたします。
今回は決勝戦とソフトボール大会後のジンバの様子を中心にお届けしたいと思います。



決勝戦の相手は食品の皆さんです。
体育会系がノースリーブ...いかにも強そうなオーラが...



じゃんけんにも力が入ります！
三好さんの男の拳に打ちのめされ、栄養は後攻に。



こちらは試合の様子です。相手が力ならこちらはテクニックです。



高津君も走る時は走るようです。
毎日走ればちゃんとダイエットできるんでしょうけどね。

激しい攻防が繰り広げられた結果...



なんと、あの優勝候補の食品を打ち破り、我が栄養が優勝しました！！
日本代表のユニフォームを元に作った我が栄養のユニフォームですが、
見事、ジーコの悪夢を払拭したのであります！



栄養ピッチャーの二人です。
恥ずかしがりやなので写真は小さめに。



勝ったにもかかわらずやさぐれる二人。本当はうれしくせに

夕方からは農学部ローンにてジンバが行われました。



ソフトボールの優勝商品授与式の様子です。
優勝商品は・・・永上(日本酒)とビール仲良しツインです。
優勝の喜びをかみしめる奥平監督であります。



準優勝の食品のエースです。
というより日本のエースです。



畜牧の上田先生は割り箸が顔の一部になっています。
あ、ボタンがひとつ外れていますよ～



こちらも畜牧の中辻先生。
やはり割り箸が・・・
もう何もいうことはございません。



珍しいスリーショット。
左から順に、栄養の小林先生、食品の西邑先生、栄養OBの
小柳津さんです。



イケ面のアンちゃん(若松先生)が肉を焼いてくれています。
ここで食品からの再試合の申し込みがありました。



二年生の皆様もとても楽しんでいた様子です。
なんだかとても初々しい～



こちらは三年生のみんな。
今回三年生はソフトボール大会とジンパを企画・準備してくれました。
お疲れ様です！！



酪農の皆さんもとても楽しんでいる様子。それにしても滝井さ
んの実顔は癒し系です。



大学の同期生でもある二人。
腐れ縁だとお互いに言い合うものの、傍から見たらとても楽しそう
です。



いやあ、本当に楽しそうの一言に尽きます。
学年も関係なく盛り上がりました。

とまあ、非常に楽しい1日でした。
企画・準備をしてくれた三年生のみなさん、本当にありがとうございます！！！！

今回は安田がお送りいたしました。

[BACK](#)
[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

6月30日、美香保公園で畜産科学科ソフトボール大会が行われました。
大会当日はそれまでの雨が嘘のように見事に晴れ渡り、絶好のソフトボール日和。
Weekly Picturesでは二週にわたってソフトボール大会の様子をお伝えします。



初戦のお相手は副生のみなさんです。



そしてこちらがチーム栄養。今回は小笠原さんもゲストとして参加です。



相手チームのピッチャー、副田さん。華麗なピッチングです。



そして小笠原さん。笑顔が非常に不安・・・



応援陣も苦しい。



何とか点を取ろうと、真剣な表情の夫馬選手。



しかしなかなかベースがつかめず、栄養は点がとれず



初戦敗退という結果に。



穴があったら入りたい♡<>



しかし結果は結果。気を取り直して次の試合がんばりましょう♪

二試合目の相手は2年生です。(2年生の写真がなくて申し訳ない！)
これに勝たねば、決勝進出は厳しくなるという重要な試合。
不安を吹き飛ばすような豪快なスウィングが繰出しました。



2試合目は見事勝利！決勝進出の可能性が見えてきました。

続いての対戦相手はチーム酪農。決勝進出を果たすためにはこの試合も負けられません。
奥平監督のじゃんけんも力が入ります。



こちらは中村さん。



ヒットが決まり、ガッツポーズ！笑顔がまぶしいです。



そしてこちらは独特のフォームの大字選手。

酪農チームの集合写真です。
手作りのユニフォームは牛をモチーフにしたとってもキュートなデザインです。

この試合の結果、我々チーム栄養は予選一位通過で決勝リーグ進出をさめました。

次回は決勝とソフトボール大会後のジンバの様子を紹介します。

乞うご期待！

[BACK](#)

[TOP](#)

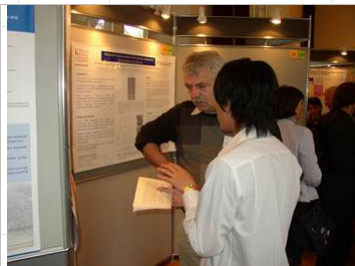
Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

こんにちは、Weekly Picturesの時間です。

今回も先週同様、Aberdeen での Gut Microbiology の写真を紹介します。

前回予告していたように、今回は『交流編』と題しまして、
海外のいろいろな研究者の方たちと交流している様子をお送りしたいと思います。



まず一枚目、ポスターセッションでの一コマ。
後藤さんの説明を真剣な表情で聞いているこの人は...

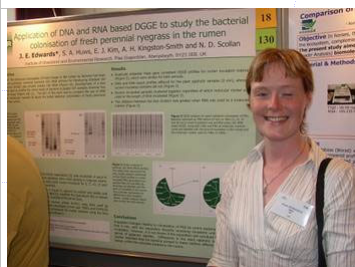


Jan Kopecny さんです。
Kopecnyさんは以前栄養に研究員として
いらっしたことあります。
詳しくはVisitors & Grants で。



Kopecny さんのお弟子さんであるKaterina(一番右)も、
去年の九月ごろに栄養に研究員として滞在していました。

その様子は去年のWeekly Picturesに載っているので
ぜひ見てみてください。



こちらはIGERのJoan Edwardsさんです。
Joanさんは2001年に栄養にいらっしました。

このように同じ釜の飯をつた友人との再会があるのも
学会の魅力のひとつですね。



もちろんそれ以外にも多くの人との出会いがあります。

ここに写っているのは、真ん中の方がIGERのキムさんで、
右の女性はイリノイ大学マッキー教授の奥さんである
Vivianneさんです。

参加者のご家族も参加するという事実に驚きですA^-^)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

「Gut Microbiology 2006 in Aberdeen」

6月21日から23日の間スコットランドのAberdeenにて消化管微生物学会が開かれ、
我らが家畜栄養学からは小林先生、小池さん(PD)、真貝さん(D3)、山野さん(D3)、後藤さん(M2)の
5人が参加しました。

今回はその学会の様子をお届けしたいと思います。
ボリュームがあるため、前後編に分けてお送りします。
まずは前編、『旅立ち ~ 学会編』をおたのしみください。(製作協力: 後藤秀俊氏)



行きの飛行機内でワンショット。
飛行機の中でも勉強中？なおふたりです。



1日半かけてようやくアバディーンに到着です。
みなさんややお疲れぎみのようです。



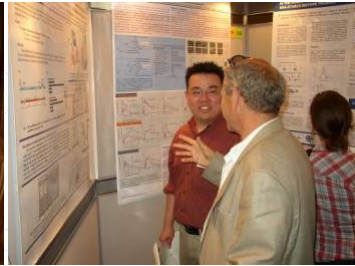
さっそくアバディーン探索。石造りの建物が情緒たっぷりでした。



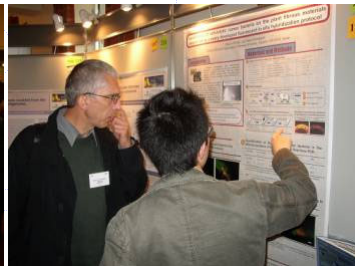
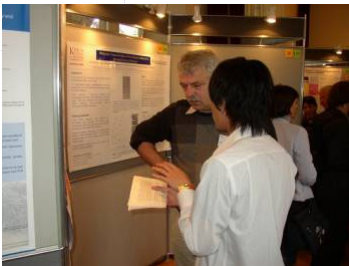
会場のUniversity of Aberdeenです。13世紀からあるそうです。



それでは学会の様をお伝えします。こちらは口頭発表の会場です。



今回、栄養のメンバーはみなポスターでの発表でした。
こちらは自分のポスターを説明する山野さんと小池さんの写真です。



こちらは後藤さんと真貝さん。国際学会なので説明は当然英語です。
こうして栄養の研究を世界へ伝えるのです。



学会の間にはCivic receptionが行われ、Aberdeen市長によるあいさつがありました。
右の写真、小林先生の左にいらっしゃるのが市長です。



レセプションが行われた会場近くの砂浜です。
この海はかの有名な北海だそうです。
そしてなんとPM 10:00でこの明るさ！！さすがスコットランドといったところでしょうか。



学会も後半戦です。
他国の研究者の発表を聞いて、世界のレベルを肌で感じます。
我々も負けてられませんね！



学会最終日には懇親会が開かれました。
これも各国の研究者との貴重な交流の場です。



パーティーのメインはCeilidh というダンス！
後藤さん、山野さんもノルウェーの方と陽気に踊ります♪



最後は小池さんとその親友、オランダのワーゲニンゲン大学Erwinさんとの2ショット。
海外の友人というもまた良いものですね。ふたりともいい顔です。

以上が『旅立ち～学会編』となります。
このように国際学会で発表することで、**栄養の研究成果を世界に伝えています。**

今回これを見て、その雰囲気の一端でも感じていただければ幸いです。

次回は後編として、『交流編』と題しまして、他国の研究者との交流などを紹介していきたいと思ひます。

今回はSpecial Thanksとして後藤秀俊氏を加え、上木の担当でお送りしました。
ではまた次回会いましょう！

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

6月9日（金）

特別セミナー

「ルーメン細菌系解析法の進歩」

講師 宮川栄一教授（酪農学園大学 農業微生物学研究室）

今回は酪農学園大学から宮川先生をお招きし、ルーメン細菌の分類、新規細菌の分離など、
幅広くお話していただきました。

残念ながら、セミナーの様子の写真がなく、メインはその後開かれた懇親会の様子になっています。
ごめんなさい！！





セミナーでは、私たちの研究室の研究内容に近い部分もあり非常に興味深く聞かせていただきました。大変ありがとうございました。

presented by なかむら

[BACK](#)
[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

6月5日(月) ジンパ!!(シンギスカンパーティー)

北海道に一番気持ちの良い季節がやってきました!
農学部ローンでみんなの大好きなジンパをしました。

緑が濃くなって、爽やかな季節。さっそく、ジンパとは言え、まずは焼き鳥から。



さてさて、一週間前の5月28日は小林先生の誕生日。
研究室のメンバーからのプレゼント。何が出るか～

あ、さて、さて、箱の中身はなんだろうな?



出ました!ビールサーバー!!

これからビールのおいしい季節にはもってこいですな。
ピアガーデンでバイト経験ありのM1上木(左)が4年生奥平(右)に注ぎ方を優しく指導(*。*)



屋外で食べて飲むのは、なんでこんなに気持ちがいえんじやろか?

大学で飲めるってのもまたよし。
月曜日から飲めるってのも、またよしですな。



ジンパとは言え、今日のメニューは贅沢なものを取り揃え。
焼き鳥に始まり、

殻付きホタテ、サンマ(旬じゃないけど)、塩ホルモン。

ビールが進む~(+,+)



みんな、いい顔してますわ。



昼間はホカホカ陽気ですが、さすがに、ここは北の大地・北海道。
日が落ちると肌寒くなってきて、このあたりで1次会ジンパはお開きになりました。

2次会は研究室の談話スペースに移し、

特別ゲストを迎えて、さらに大盛り上がりか？

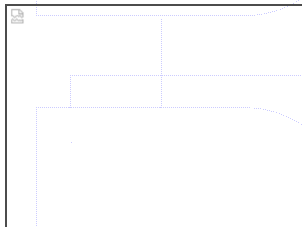


お隣の研究室からの**特別ゲスト・玖村先生**登場。
わさび漬けのおつまみも頂きました！ご馳走さまでっす(´▽`)



みんなノリノリで、**何でもありな感じ**が。
D3真貝さんの3連チャン。肩車に、つまみはハン粉。

玖村先生の次から次へと放たれる**マシンガントーク**に
涙もちょちょ切れれる(+o+)



と、こんな感じで2次会も終わりました。
とっても楽しかったなり。

これから他の研究室も巻き込んで、がんがんでいきましょう！

presented by なかむら

[BACK](#)
[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室的雰囲気や伝わるような写真を載せていきます。

6月は1日から4日まで北大祭が開催されていました。
主に新入生の若者達がその有り余るエネルギーを発散させる場です。
皆で協力し、自分達の店を開き、自分達で作った商品を提供する。
そして、大学祭で1年生がよく感じる感覚「これって...恋？」
そんな若者達の活気に満ちた場へと我々が栄養のメンバーも繰り出したのです。



皇頃の斥候隊。
左の写真の真平さんは若さ溢れていますねえ。
右の二人は「まだ俺達の時間じゃねえ」と目が訴えています。
夫馬伍長も溢れる若さという毒に当たり、その表情が今回の任務の困難さを物語っています。
斥候隊は明るい内に本部へと帰還し、本隊との合流を待つ流れとなりました。
やはり、若さ去り行く年齢層の我々には、提議部隊なしに突き進む事は不可能であったようです。

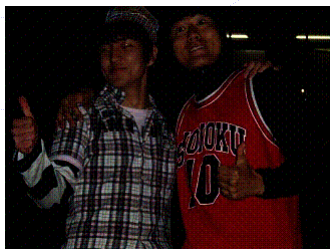


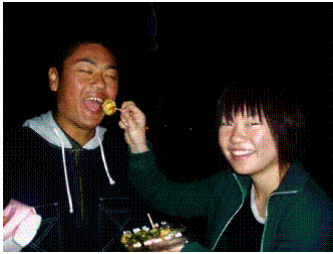
本隊合流後、再度若さ溢れる大学祭の場へと歩きだした栄養メンバー。
右は大学祭の様子です。やはり祭りは夜に行くと。そんな気がしました。

左の写真には写っていないのですが、今回はレアな隊員が加わっていました。
それは...



前田隊員です。左手に持つのはこの日永遠の愛の誓いを結んだスティックです。
このスティックは遅ればせながら前田さんの誕生日プレゼントとして、
栄養のメンバーから譲渡されたものです。





祭りでは何故か写真を撮るとなると食べさせあう構図になることが多いようです。
ちなみに、前田さんの属する馬術部では焼き鳥屋を出店していたのですが、
そこで面白い物が商品として置いてありました。



鞍ですね。1つ3万円。お高いです。結局誰か買ったんでしょうか？
蹄鉄も売っていました。蹄鉄の方は1つ500円とリーズナブルなお値段でした。
ま、買わないんですけどね。



祭りでは色々な食べ物売っていて、皆お腹がいっぱいになるまで食べていました。
翌日胃がもたれなかったんですかね？



最期は皆で撮った写真です。個人的には右の写真の変な構図が好きなんですよね。

とうとう大学に入って4回目の大学祭も終わってしまいました。
時の流れは早いものです。
今週は若さ去り行く高津がお送りさせて頂きました。

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

家畜栄養では実験動物でヒツジを飼育しています。
給餌や小屋の掃除も私たちの手で行っています。
夏を目前にしたこの時期、ヒツジの毛はボウボウに生えていて、とても暑苦しいようです。
3年生の実習の際に、ヒツジの毛刈りを手伝ってもらったので、今回はその模様をお送りします。



刈られる前。見えてない見えてない。



強制連行。
でもやっぱりフサフサのヒツジのほうが可愛い。



最初はヒツジを座らせませす。
こうするともうなされるがまま・・・



なんと切ない眼差し！
「そんな目でほくを見ないで」



まずはお腹から。
もう抵抗する気はなく、だら～っとしています。



お尻から側面にかけて刈っていきます。
なかなかきれいじゃないですか。



お尻周りをぐるっと一周したら、今度は立たせて
顔・頭の毛を刈ります。
「今日はこういった感じで？」
「いつものやつで」



爪もきちんと切りましょう。
伸びすぎるとだんだん腐ってしまいます。

三年生みんなががんばってくれたおかげで、ヒツジもすっきりしました！
ありがとうございました。

2回目よきの写真は残念ながらありません。ごめんなさい。

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室的雰囲気が出るような写真を載せていきます。

今回は**畜産科学科新歓コンパ**の模様をお送りします。

一次会@クラーク会館



大勢の2年生が集まってくれました。



学科長小林先生の挨拶で乾杯です。
畜産のコンパでは牛乳で乾杯します。



次は各研究室の紹介。我が栄養代表は真貝さん(D3)
満面の笑みでビ～ス！若い！



3年生のみんながソーセージやハムなどたくさん用意してくれました。



みんな骨付き肉にがっついてます。



こっちでもがっついてます。



今回はデザートもついていました。
三年生手作りのアイスクリームです。
↑三人で食べさせ合ってるみたいですね。



犬馬さんやってみました。



恒例のビンゴゲーム。
当たった人には賞品が！・・・けれども？



↑当たってしまった大字。
僕には罰ゲームにしか見えませんでした



変な顔1 (真貝氏)



変な顔2 (夫馬氏)

2次会@七福神



2次会にも2年生はたくさん来ていました。
お酒が入っているせいか、1次会ほどの緊張感はなくなっていましたね。



身長差あり過ぎ！
2年生の女の子、完全に縮こまっています。
山野さん、はしゃぎすぎです。



おとととと〜、目がトロ〜ンといい感じで
ピッチャーを一気飲み♪



メガネコンビのツーショット。
先生のメガネは実はビンゴの賞品です。
(注) レンスは入っていません。



1次会の司会、お疲れ様でした〜



本間氏(畜牧)。
面白い具合に壊れていらっしやるので載せました。

2次会后、有志で3次会が行われました。
はじめは元気でしたが、終盤はみなつぶれ気味・壊れ気味でした。
(ぼくは気づいたら寝てました。すみませんでした。)

こんな畜産科学科ですが、2年生の皆さんこれからよろしくお願ひします！

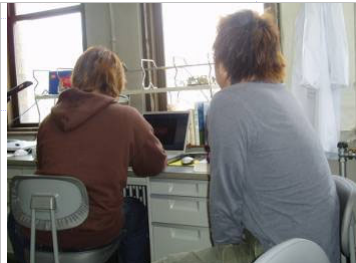
[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

今週のWeekly Picturesは研究室の日常を紹介します。
「なるべく自然な様子を」ということで、今回はこっそり撮影した写真でお送りします。



ゼミの準備の準備をする高津君(左)とそれを温かく見守る鈴木さん(右)。
後ろ姿がまるで兄弟のようです。



こちらも何やら真剣に話しています。話し合いの邪魔にならないよう、こっそり撮影しました。



山野さんは隠し撮りに気づき、顔を隠してしまいましたが(左)何とか横顔のアップを撮ることに成功(右)。



夫馬さんはODの測定中です。



真剣な面持ちではかりに向かうのは小池さん。



奥平さんは勉強に疲れ、やや放心状態です。そのまま携帯ストラップになりそうな格好ですね。
しかし先輩との話らいで笑顔を取り戻しました。



こちらでは何やら研究に関して熱い議論が交わされています。
みなさん真剣な表情ですね。



最期は真貝さん。
カメラの突如の訪問にもかかわらず、極上の笑顔でむかえてくれました。

いかがでしたか？
研究室の様子が少しでも伝われば幸いです。

次回は畜産科学科の新獣コンバの様子をお届けする予定です。

以上、担当は安田でした。

[BACK](#)
[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気を感じるような写真を載せていきます。

今週のWeekly Picturesは2006年度の栄養新歓コンパの様子をお送りします。
楽しい写真が盛りだくさんですので、どうぞご覧ください。



【PM 18:58】

コンパが始まる直前の様子です。
今回のお店は札幌駅近くの七福神商店というところ。

てか真貝さんはしやぎすぎ。



【PM 19:00】

小林先生による乾杯の音頭とともに、新歓一次会がはじまりました。

しかしみなさん目の前の料理が気になるのか、
全員が鍋をガン見です。



【PM 19:05】

乾杯がすむと同時に、みんな一斉に料理に群がります。
よっほどお腹すいてたんですね。



【PM 19:30】

早くも料理をたிரらげて、楽しそうに歓談中。
男4人で何を話しているのやら。

しかし竹田・真貝コンビはテンション高いな。
はしやぎすぎの飲みすぎには注意。



こちらは山野さんと中村さんの2ショットを激写。

山野さん序盤から飛ばして早くもほろ酔いぎみ。
このままで最後までもつんでしょか？
ちょっと心配。



【PM 19:45】

一応新歓ということなので、ここでひとつ自己紹介タイム。

己のことを熱く語る真貝さんの図。

残念ながら全員分の写真はございません m(_ _)m



【PM 20:00】

見たことのない笑顔の夫馬さんを撮る。

このふたり大の仲良しさんみたいです。

開始から一時間が経過し、みんなだいぶお酒がまわってきたっぽいです。



【PM 20:20】

こちらは栄養女性陣の新人さんふたり。

非常に元気がよくてよらしい事です。
が、たまにはまともな写真もとらせてくださいな。



【PM 20:30】

小林先生もだいぶ顔が赤くなってきましたね。

『元気ハツラツ！オロ●ミンG！！』

と言わんばかりのガッツポーズ。



【PM 20:45】

元気いっぱい奥平に対し、クールにきめる鈴木亮 22歳。

ちょっと酒がたりないんじゃないのかな？



【PM 21:15】

だいぶ壊れてきました。

みっともない姿をお見せしてすみませんm(_ _)m

そしていたるところに出没する奥平。
ピッチャービールを注ぎまわって周りを破壊していく恐ろしいやつ。



【PM 21:30】

まだまだ仲良しのおふたり。

でもこんなふたりを見るのは初めてかも？
ふたりに限らず、今回はみんないつもよりはじけてました。

【PM 22:00】

一次会終了。そして二次会へレッツゴー！！

といったのが、新獣コンバー一次会の様子です。

残念ながら二次会以降の写真はありませんが、お楽しみいただけただしょうか？

このハイテンションぶりを普段から出しつつ、
今年一年も栄養一同元気ががんばっていきたいと思います。

では、次回の更新をご期待ください！

[BACK](#)

[TOP](#)

Weekly Pictures

研究室の写真です。
普段の実験の様子から、みんなでイベントを楽しんでいる様子まで、
研究室の雰囲気が伝わるような写真を載せていきます。

ご無沙汰しておりました。

気がつけば、前回の更新からなんと **2ヶ月** が経とうとしておりました。
このWeekly Picturesを楽しみにしていた皆さん、ごめんなさい。

今回は、3月29-31日に行われた**日本畜産学会@博多**の様子をお伝えします。
小林先生、PD小池さん、D2真貝さん、M2松本さん、M1中村の5人で参加しました。

4日間の内容を1ページにしましたので、かなりボリュームがあります。

テーマ「真貝さん、優秀発表賞おめでとうございます!!」
～もつ鍋おいしかったですね～ の巻



新千歳空港～博多空港
僕らが搭乗する飛行機の隣には、慎吾ちゃんが寝転んでいたわけて。



空港から地下鉄に乗って、博多に到着。
繁華街・天神の地下街です。

黒のお洒落な天井。待ち行く人も、きれいな方ばかり。
「はずれが無い」(S貝さん談)



天神の交差点。
スーツが板に付かない中村は、
きれいなお姉さんに

「就職活動中ですか？」と声をかけられました。
「いいえ、違います。」と笑顔で答えました。

恥ずかしがり屋の小心者です。

キャッチセールスには、捕まりたくないです。



お洒落な天井のアップ。
ちょっと気持ち悪い。

これ見ると、あれ思い出す。

あの、髪のが蛇の女性。メビウスだっけ？



博多の三越。前面ガラス張りのリッチテイスト。
対面のビルが反射しております。



出ました！博多の「主婦の店」ダイエー。
ちなみに、小売業の第3位です。(1位イオン、2位ヨーカ堂ね)
ロゴが少しだけお洒落になりました。



ちらっと見つけた、焼肉屋。
ヌルボンって、どういう意味？
少し検索してみたら、朝鮮語で「永遠の春」だとか。
本当かどうかは知りません。

響きは少し華やかです。



ホテルのお部屋です。中村は真貝サンと仲良しツインです。
私、ビジネスホテルの落ち着いた雰囲気大好きです。

アイロンのきいたパジャマはワンピース。



テレビ化粧台。
中村はノートパソコン(かなり重い)を持ち込み、
リアルタイムで学会の状況を掲示板に書き込むのでした。

「ラーメン食べた」ことしか、報告しなかったけど。



小さな窓から見える、大きめの道路。
ローソンで、お茶、お水、モナカのアイスを購入。



さてさて、夜が来ました。
翌日に発表を控えた真貝さんと私は、**壮行会**。
ネットで見つけた「もつ鍋」に向かうのでした。



小汚い感じの店内。イケ面のアンちゃんが鍋を作ってくれるのです。
図々しい中村の撮影依頼に、困り気味でした。ごめんなさい。

このアンちゃん、同時に3つ以上の鍋の面倒を見ておりました。
材料は**ホルモン**、**だし**、**キャベツ**、**にら**と**シンプル**。



これで、2人前！かなりのボリューム。
だしはニンニクがしっかりきいたしょうゆ味。
二人とも一心不乱に食べたのでした。



最初の2人前に、さらに2人前を追加し、
きれいに平らげました。

しかし満足した私らはとなりの席で
鍋にラーメンを入れて食べているカップルを発見。

「やられた！ ベース配分を間違えた！」

すでにかなり満腹の二人は、ラーメンを断念し、
ちょっとだけ後悔するのでした。



さてさて、学会会場です、初日です。
始まる前に漂う緊張感。

それに対して、
これから発表する中村の**口はニンニク臭。**(←もつ鍋)
みなさん、ごめんなさい。

ほぼ同時刻に別会場で、真貝さんのポスター発表が行われていました。



初日の発表プログラムが終わり、場所を移して、総会会場です。
優秀発表賞の表彰がありました。



じゃんじゃがじゃーん！！

われらが真貝さん、名前を呼ばれて舞台上に登場です。(左から4番目)
カメラマンの中村はあわてて舞台の目の前に陣取りました。



表彰状を受け取ります。
ちょっと緊張気味でしたか？

「おめでとうございます！！」



さて、その夜。
宿泊ホテルの近くの高級居酒屋「益正」で1次会。
家畜栄養学で祝賀会。
やっぱり、笑顔が似合いますねん。



一杯終えて、店員さんと記念撮影。
急な撮影にも快く応じてくれた店員さんは、
感じの良い方でしたね。
満面の笑みでそれが分かりますよね？



2次会に移動です。「畜牧体系学・家畜栄養学合同OB会」



さっそく受賞報告。



帰国報告の小池さんです。



小林先生は研究室の近況報告です。



締め乾杯でした。



中州です。
札幌で例えるなら、すすきの。それも雨のほう



川に浮かぶ屋形船。
酒に酔ったら、船酔いはしないのでしょうか。

色で例えるなら、**ピンク**。

そんな感じのところですよ。



見た感じは、**ススキノ交差点**に似ていませんか？



博多にも丸海屋を発見。



博多はもう桜の季節でした。

ネオンに輝く満開の桜。

ピンク色の顔の私。

風情がありますね。



2日目の学会後に開かれたルーメン研究会懇親会の様子です。
板橋先生のご挨拶です。



時間は飛びまして、3日目の学会の様子です。

堂々とした発表態度の小池さん。

いつかは中村もこうなりたいと思います！！



質疑応答にも的確です。さすがです。



場所を移しまして、松本さんの発表の様子。

この発表を最後のプレゼンテーションとして、
大学院修士課程を修了しました。

いわば3年間、いや**6年間の集大成**です！



三森先生からの質問にも、**ぼっち**り答えます。



湊先生の質問にも、**ぼっち**り答えたわけで。

大御所の登場で、カメラを持つ中村の手も震えました。



こちらは家畜栄養学**サブキャラ**(失礼)の小笠原くん。
所属は生態畜産学です。

学会も終盤戦です。



こちらもサブキャラ本間くん。所属は畜牧体系学。

ある質問に対して、
「ルーメンが空っぽの時に…」
と発言し、

すかさず質問者に、

「ルーメンは空っぽにならない」

とモットもな感じで突っ込まれる。



そのやり取りに苦笑のボス近藤先生。



そんなこんなで、学会も終わり、帰路に着いたのです。
博多の地下鉄は、転落防止のために扉が設置されていました。



酔っ払いもおちません。
お金も落としません。



福岡空港で、松本さんとお別れです。

直接、実家に帰り、翌々日の入社式に出席です。

3年間、本当にお疲れ様でした。
そして、**ありがとう**。

札幌より活躍をお祈りしています。



展望デッキからの眺め。

松本さんを乗せた飛行機は飛んで行きました。

今頃、何してるかなー。



空港で見つけた地元テレビ局の番組の看板。

これは、**どーゆーことですか！？**

ぱくり？

北海道の番組、「どさんこワイド」に
タイトルに加え、**メインキャスターも** 酷似です。



福岡—羽田を結ぶスカイマークのカウンターです。

札幌—羽田線が就航し、色々と噂に上るエアラインです。



札幌へ向かう頃には、もう真っ暗。
直行便が無く、羽田経由で帰ります。



機内の様子。畜牧体系学の面子もちらほら。

偶然にも中村の隣は、多田くん、その前が本間くんてびっくり。

さらに多田くんの発言、

「トランプしよ」

にびっくり。

「君は新幹線で東京に向かう修学旅行生か。」

と、とりあえず突っ込んでおく。

すると、後ろから客室乗務員のお姉さんに
カメラを構えた私は、

「機内でのカメラのご使用は、ご遠慮ください」
と丁寧につつまれる。申し訳ないです。



乗り継ぎの羽田空港。
さすがは利用者数日本一ですね。大きかったです

さてさて、今回はボリュームありましたね。
最後までご覧いただいたみなさん、ありがとうございました。

いかがでしたか。流行のフログ風(フクロ)に学会報告をさせていただきました。
ご意見等ありましたら、掲示板によりしくお願いいたします。

学会自体の内容がほとんど無くて、ごめんなさい。
決して参加していなかったわけじゃないですよ。

必死に聞いてて、写真を取りそびれてしまっただけです。

ではでは、次回の更新を乞うご期待！

[BACK](#)
[TOP](#)